

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(小学校用)

都道府県名	茨城県
-------	-----

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	明野町立長譚小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	1	1	1	1	1	1	0	6	11
児童数	24	27	25	26	22	31	0	155	

研究の概要

1. 研究主題

学びの機会を充実し、確かな学力を付ける指導の在り方

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

全学年・国語 「国語の力」が学習の根幹を成すと考えため 児童の実態から、表現力をはぐくみ、学力の向上を図りたいと考えるため

(2) 年次ごとの計画

平成15年度	テーマ 学びの機会を充実し、確かな学力を付ける指導の在り方 — 国語科における表現力をはぐくむための個に応じた指導を通して — 研究の見通し (1) 児童の実態を把握し、個に応じた指導方法や教材開発の工夫に努めれば、正しい表現力が身につくだろう。 (2) 指導に生かせる評価の工夫改善を通して、個に応じた支援に努めれば、確かな学力が身につくだろう。 (3) 他教科・領域そして日常生活のさまざまな場において、国語科との関連を図れば豊かな表現力がはぐくまれるだろう。 研究の内容・方法 (1) 個に応じた指導のための教材開発に努める。 ・基礎・基本の定着 ・発展的な学習・補充的な学習のための教材開発 (2) 個を生かす指導方法・指導体制の工夫改善を図る。 ・TT及び少人数指導の工夫 ・課題別学習・習熟度別学習 (3) 評価方法の工夫改善を図る。 ・評価規準の見直し ・個に応じた手だてと補助簿の工夫 ・自己評価力、相互評価力の育成
--------	---

